



第32回 岩手大学地域防災フォーラム

# 大船渡市林野火災から1年

～発災からの変化と今後の課題とは～

昨年2月に発生した大船渡市林野（山林）火災では、焼失面積3,000ha以上、鎮火まで1か月以上を要するなどわが国においては過去30年間で最大規模の山林火災となりました。燃えた樹木の伐採等は進められつつあるものの、具体的な再造林など現場の復旧・復興はこれからです。

本フォーラムでは、主に農学、理工学の観点から山林火災がどのような状況で発生、拡大したのか、他の山林火災事例との比較を通じた要因の整理、鎮火後の土壌侵食・流出、対応策、今後の課題などについて考えていきます。

2026 3/2 [月]

14:00～16:30（開場 13:30）

岩手大学教育学部1号館（A21）

北桐ホール

および

オンライン同時開催

**参加無料**  
【事前申込制】

お申し込みURL



■参加お申し込みの方へ

- ・申込期限は 2月27日（金）正午までの受付となります。
- ・次のURL（Google Form）からお申込みください。 <https://forms.gle/uzCUrS8XKsyWjRVk7>
- ・オンライン参加の方には、接続するZoomのURLを開催当日午前までにお申込み時のE-mailアドレスへお知らせいたします。

## ■プログラム

開会あいさつ

基調講演 14:05～

「大船渡市林野火災の特徴および今後への留意点」

千葉大学環境リモートセンシング研究センター 峠 嘉哉 氏

調査・成果報告 15:10～

「大船渡市林野火災の復旧に向けた岩手県の取組」

岩手県農林水産部

「UAVによる大船渡市林野火災後の地形測量」

岩手大学地域防災研究センター 岡田真介・福留邦洋

「大船渡市林野火災後における土砂災害の発生リスク」

岩手大学地域防災研究センター 松本一穂

質疑応答

閉会あいさつ

■主催：岩手大学地域防災研究センター

■問い合わせ先：岩手大学地域防災研究センター E-mail: [rcrdmf@iwate-u.ac.jp](mailto:rcrdmf@iwate-u.ac.jp) 電話: 019-621-6448

